

ふしぎと出会いを感じる心、わかる心が  
豊かな表現を生んでいく。



子どもの心と身体はいつも一緒になつて動きます。全ての感覚を通して「感じた」とことと「わかった」とことが、その子のなかで一體となつて表現されたとき、さまざまな学びが「その子らしさ」と共に確かなものとなります。子どもたちのエネルギーは、私たちの想像をはるかに超えていきます。



## 認定こども園 若草幼稚園の概要



- 学級数 ..... 8学級(2歳児含む)
- 園児数 ..... 170名
- お弁当 ..... 週3回(毎日可)
- 給 食 ..... 2号・3号認定(毎日可)  
1号認定(週2回)  
※無農薬野菜・安全な食品を使って、園で作っています。
- 通園バス ..... あり
- 登園時間 ..... 午前7:30~9:00
- 降園時間 ..... 午後2:00~
- 預かり保育 ..... 午前7:30~午後6:30
- 森 ..... あります。

## 園児の預かり保育

ご希望の方、夏休み・冬休み・春休みもお預かりしています。



### 働くお母さんも安心!

あさ 7:30~タ方 6:30まで  
園児の預かり保育をしています。

\*詳しいことは園までお問い合わせください。  
見学いつでもOK  
\*ぜひ一度お問い合わせください。



認定こども園  
学校法人 **若草幼稚園**

高知市若草南町3-1(若草南団地東)  
理事長/堂本 嶽 園長/堂本 真実子

**☎ 088-844-0014**



子どもの感じる心を  
たしかな学びへ。



認定こども園  
学校法人 **若草幼稚園**



## すくすくの森は サイエンスの宝庫。



すくすくの森で  
体いっぱいつかって遊び、  
たくさんの不思議と  
出会います。

子どもたちにとって最も大切なのは、「自分らしくあること」です。ここから一人ひとりの学びが始まります。まず、豊かな体験によって、心を大きく動かすこと。若草幼稚園にはすくすくの森があります。森は、幼児期に必要な環境のほぼ全てを与えてくれます。そして遊びは、友だちと協同するなかで体験を意識化し、自分たちの文化を創造していきます。幼児期は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要な時期です。ぜひ、専門的幼児教育を実践している姿を見にきて下さい。



ロープで岩のぼり

保育者と専門家がデザインしたすくすくの森。  
整備、維持は、森の管理者(園)、専門家、そして園児  
のお父さんたちが三位一体で行っています。

## 若草幼稚園の保育とは

保育者の専門的援助を通して、  
「実体験と遊び」を「学び」へつなげ、  
子どもの生きる力を育みます。



## 食育

## 子どもの健やかな心と身体のために 安全でおいしいものを食べる

食育は健康、社会性、しつけなど様々な面で、生活すべての基本なのです。



**育てる** いろいろな野菜を栽培することで、育てる  
歓びを知り、野菜についての知識を身につけます。

**採る** 自分たちが育てた野菜を収穫します。

**食べる** 自分で育てた野菜や森の恵みを食べるという体験を通じて、食に対する関心を深めます。

## 若草忍術学園

幼児期に獲得すべき身体の動きを、忍者になって習得し、忍術昇段試験に合格すると、忍者免許証がもらえます。



## 年間の主な行事

- |     |                     |
|-----|---------------------|
| 4月  | 入園式、親子遠足、たけのこ掘り     |
| 5月  | 磯あそび                |
| 6月  | プール開き               |
| 7月  | 川あそび、夏まつり、お泊り保育     |
| 8月  | 夏休み                 |
| 9月  | 参観日・講演会             |
| 10月 | 運動会                 |
| 11月 | バザー作品展              |
| 12月 | お餅つき、すくすくファミリーコンサート |
| 1月  | 観劇会                 |
| 2月  | 伝承あそび参観日、生活発表会      |
| 3月  | 卒園式                 |

### 運動会

みんなで力を合わせて一生懸命。



### すくすくファミリーコンサート

大きな声で元気に歌います。



### 生活発表会

自分たちで作った小道具で思いっきり演る子どもたち。